

2015年10・11・12月セミナー・講演会予定

日本テクニカルアナリスト協会事務局

- (1) 参加料 会員：無料、非会員：3,000円(会員の方は当日、会員カードを受付にご提示下さい)
 第1次通信教育講座受講者(受講中)：無料(セミナー参加無料ハガキをご提示ください。)
- (2) 事務局セミナー室：東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階 東京証券取引所の西隣)

最新の情報はホームページをご覧ください。http://www.ntaa.or.jp/schedule

日付・会場	講師	セミナー内容	部
10月8日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無	波部 総一郎氏 SMBフレンド証券 投資情報部部长兼 外国株式課長	『中国・香港株式市場の現状と見通し』 中国人民元の切り下げに端を発した世界同時株安。中国・香港株式市場の現状と今後の見通しについて解説していただきます。	投資入門部
10月9日(金) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	高橋 幸洋氏 いちよし証券株式会社 投資情報部	『MFTA 高橋氏と会場参加者によるテクニカル分析 ＜フォーメーション分析＞についてのディスカッション』 日本でも50名程度と少なく、国際的に認められたテクニカルアナリストの最高峰の資格であるMFTA(国際テクニカルアナリスト連盟 検定テクニカルアナリスト)保持者である高橋 幸洋氏がテクニカル分析の「フォーメーション分析」について簡単に講義を行った後、そのテーマに対し、会場参加者との自由で効果的なディスカッションを通じ、テクニカル分析力の向上を図るためのセミナーです。	研究一部
10月15日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無	中村 克彦氏 みずほ証券投資情報部 シニアテクニカルアナリスト	『ブラッシュアップ講座⑦「直前試験対策」』 10/25(日)に実施される、二次試験の直前対策となります。受講者さんのサポートとフォローとして始めたブラッシュアップ講座。2000年半ば合格率は10%台でしたが、2010年以降の合格率は30%~40%台へ伸びています。ポイントを絞り、分かりやすく解説します。もちろん、二次試験受講者以外も参加OK。テクニカル分析に関心があれば、どなたでも大歓迎です。	研究一部

日付・会場	講師	セミナー内容	部
10月28日(水) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	森谷 博之氏	『シュワッガーのテクニカル分析の訳者が マーケット・ウイザードたちの証言を検証する』 シュワッガーの著書にはテクニカル分析のほかに「マーケットの魔術師」シリーズがあります。 テクニカル分析やファンダメンタル分析を用いて多大な資産を作り上げたマーケットの魔術師たちへのシュワッガーのインタビューが紹介されています。 今回はマーケットの魔術師たちの発言の中から共通の投資手法をいくつか取り上げ、それらについて、実際のデータを用いてその有効性を検証してみたいと思います。 どのようにパラメーターを用い、結果をどう解釈したらよいのかを考えてみたいと思います。	数理研究部
11月7日(土) TKP博多駅前 シティセンター 14:30~16:00 動画配信無	吉野 豊氏 SMB C日興証券 株式調査部 チーフテクニカルアナリスト	『波動論からみた主要市場展望と有望銘柄の見分け方 ～踊り場を迎える中での投資戦略～』 国内トップ級のテクニカルアナリストでマスコミ等でもお馴染みのSMB C日興証券チーフテクニカルアナリストの吉野 豊氏を講師としてお迎えし、日米を中心とした海外主要指数、為替、国内個別株の行方を中心にお話を頂く予定です。 テクニカル分析の研鑽を積む機会であると同時に、勉強会のあとの懇親会では参加者同士のネットワーク作りのよい機会になることと思います。 多数の方のご参加をお待ちしております。 なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。	講演一部
11月12日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	長森 伸行氏	『一目均衡表からテクニカル分析力の強化を図る』 山一証券等を経て、元日本証券新聞社編集委員。テクニカル分析手法の一つである「一目均衡表(いちもくきんこうひょう)」分析の第一人者。「市場のことは市場に聞け」をモットーとする。	研究一部
11月21日(土) アットビジネス センター東京駅 302号室 13:00~15:00 動画配信無	山本 隆行氏 会社四季報オンライン 編集長 和島 英樹氏 ラジオNIKKEI 解説委員	『四季報オンラインで有望銘柄を探す裏技』 『記者の目から見た銘柄選別法』 セミナーは、2部構成です。「会社四季報オンライン」編集長の山本隆行氏とラジオNIKKEIでお馴染みの和島英樹氏(CFTe®)を講師としてお迎えし、株式投資の基礎とテクニカル分析をより広く知っていただくと思います。今回は一般(会員以外)の方も参加費が無料ですので、テクニカル分析に興味がある方は、是非この機会にご参加ください。 なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。	研究一部・投資入門部
11月26日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	宮田 直彦氏 三菱UFJモルガン・ スタンレー証券チーフ・ テクニカルアナリスト	『エリオット波動とサイクル論による相場見通し』	講演一部

日付・会場	講師	セミナー内容	部
12月2日(水) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	青木 俊樹氏 日本テクニカルアナリスト協会 理事長 中村 貴司氏 日本テクニカルアナリスト協会 研究I部部長	『2015年 IFTA (国際テクニカルアナリスト連盟) 東京大会を振り返って ～世界の投資プロフェッショナル達の知見を テクニカル分析力の強化・向上につなげる～』 世界の金融プロフェッショナル(ファンドマネージャー、ポートフォリオマネージャー、ヘッジファンドマネージャー、テクニカルアナリスト、CFAホルダー、エコノミスト、ストラテジスト、大学教授、政府機関関係者等)が一堂に会した2015年 IFTA (国際テクニカルアナリスト連盟) 東京大会を振り返り、テクニカル分析の効果的な活用方法について見ていきます。投資のプロフェッショナルと呼ばれる世界のバイサイド(機関投資家)やテクニカルアナリスト・CFAホルダー達は、ファンダメンタルズ分析にテクニカル分析をどのように組み合わせて活用しているのか?テクニカル分析を用いる意義や課題を探ることで会員の皆様のテクニカル分析力の強化・向上につなげていきます。	研究I部
12月4日(金) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無	隅谷 俊夫氏 東海東京調査センター 投資戦略部 部長	『日本株、今年1年の振り返りと新年に向けての投資戦略』 今年1年の日本株式市場の振り返りと来年の相場展望を解説していただきます。	投資入門部
12月10日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	平野 日出木氏 株式会社エイレックス 取締役副社長 野坂 晃一氏 (MFTA) 株式会社証券ジャパン 調査情報部次長	『ファンダメンタル分析と行動ファイナンス理論との比較を通じて テクニカル分析力の強化を図る』 研究I部の年末セミナーとして、元日本経済新聞の証券部記者でバイサイドのエクイティアナリスト業務の経験のある平野氏と、日本で約50人しかいない日本テクニカルアナリスト協会最高峰の3次資格取得者(MFTA)である野坂氏のお二人を当協会にお招きして、ファンダメンタル分析と行動ファイナンス理論との比較を通じて、テクニカル分析力の強化を図るためのセミナーを開催します。 モダンポートフォリオなどのファンダメンタル分析やプロスペクトなどの行動ファイナンス理論、そして移動平均線などのテクニカル分析について横断的に取り上げ、ファンダメンタル分析、行動ファイナンス理論と比較したテクニカル分析の位置づけを明確化することで、テクニカル分析を習得・強化する意義を掴んでいきます。	研究I部

日付・会場	講師	セミナー内容	部
12月15日(火) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	森谷 博之氏	<p>『マーケットの魔術師たちのメッセージ「独自の運用手法を確立せよ」 ~シュワッガーテクニカル分析の訳者がをひもとく』</p> <p>成功を収めた多くのマーケットの魔術師たちは『独自の運用手法を確立せよ』とアドバイスしています。</p> <p>ほぼすべての魔術師たちが同じ発言をするということは、ここには非常に重要なメッセージが秘められているのではないのでしょうか。</p> <p>その隠れた意味を訳者独自の視点からマーケット・マイクロストラクチャーと経済循環の概念を用いて、</p> <p>ひもときます。そして、この説明の中でテクニカル分析が果たす役割を説明します。</p>	数理研究部
12月17日(木) 協会セミナー室 18:30~20:30 動画配信有	福永 博之氏 株式会社インベストラスト 代表取締役 吉野 豊氏 SMBC 日興証券チーフテクニカルアナリスト 中村 克彦氏 みずほ証券シニアテクニカルアナリスト	<p>『パネルディスカッション~2016年の市場展望と投資戦略~』</p> <p>マスコミ等でお馴染みのインベストラスト代表の福永博之氏、SMBC 日興証券チーフテクニカルアナリストの吉野豊氏、みずほ証券シニアテクニカルアナリストの中村克彦氏をパネリストとしてお迎えし、主に2016年に向けての日本株相場見通しを中心にお話を頂く予定です。</p> <p>テクニカル分析の研鑽を積む機会であると同時に、参加者同士のネットワーク作りのよい機会になることと思います。多数の方のご参加をお待ちしております。</p> <p>なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。</p>	講演一部・講演口部